

夕刊 五月二十二日 發行 休日 日祭 日祭

滿蒙は躍る 藤田中尉が最近百三十餘回に亘つて本紙に連載した...

徵募課長推賞文 藤田中尉が昨年六月奉 命に於ける帝國在郷軍人...

新小説 嶺南 小山田 滋選 我々が家は狭くしあれど朝の日は部屋一ぱいに...

夜のカフェ 古川哲夫 舞臺面、カフェエ、オリエント内、右側に電氣音響器...

第一幕 昭和八年三月頃 所 舞臺市に在るカフェエ...

拈華微笑 なる舟人、涙 けりや若女から、オ、此處なれば、四邊に...

新小説 嶺南 小山田 滋選 我々が家は狭くしあれど朝の日は部屋一ぱいに...

夜のカフェ 古川哲夫 舞臺面、カフェエ、オリエント内、右側に電氣音響器...

第一幕 昭和八年三月頃 所 舞臺市に在るカフェエ...

第一幕 昭和八年三月頃 所 舞臺市に在るカフェエ...

拈華微笑 なる舟人、涙 けりや若女から、オ、此處なれば、四邊に...

新小説 嶺南 小山田 滋選 我々が家は狭くしあれど朝の日は部屋一ぱいに...

夜のカフェ 古川哲夫 舞臺面、カフェエ、オリエント内、右側に電氣音響器...

第一幕 昭和八年三月頃 所 舞臺市に在るカフェエ...

第一幕 昭和八年三月頃 所 舞臺市に在るカフェエ...

吉田金作氏 來る三十日執行せらるべき町會議員選挙に際し野...

磐陽野球後援會有志 日進歩進歩の途上に在る町政刷新の爲め又磐...

四倉町會議員候補者 菅波 康太郎君 君は博愛大度思慮周密町民八百有餘名の代表とし...

四倉町會議員候補者 鈴木 幸次郎君 君は清廉剛直よく大衆の味方にして四倉町上發展...

四倉町會議員候補者 中野 捨與君 君は人格職見推賞に値するもの多く是非同君に絶...

商品全部三割から五割引 今回店仕舞ひに付商品全部三割から五割引...

四倉町會議員候補者 長谷川 長太郎君 君は常に町のため、活動、努力を續けてやまず、...

四倉町會議員候補者 菅波 末吉君 君は資性温厚愛町の至誠然るが如く町議として...

五月人形 賣出し 座敷職。外職。武者人形 御道具類 平町四丁目角 菅野屋商店...

五月人形 賣出し 非常時 日本に意氣あらしむる 尙 武人形や昔を偲ぶ陣道具御大刀別...

結果が悉皆判るの日は 卅一日午前一時過ぎか

前回から見た投票情景

愈々あつて一週間、血みどろ三治、銀治町選管... 既に何日間かの苦闘を...

米價の上向きに 農家愁眉を開く

昨日の共同販賣成績 一年晩春から初夏にかけて米價が前日より四割高... 農家愁眉を開く

眼鏡の女學生さん

警女校に於ける今年度身体検査の結果近視眼は 四四(一)三(一)五(一)...

豊岡大敷の鯛漁

郡下各漁港では目下鯛漁が大平均の大鯛を四百貫、鯛五... 漁獲量が豊富

磐中平商氣込む

選手顔ぶれ決定す 橋本(百、二百米)猪... 磐中平商氣込む

四倉大網サバ大漁

昨日の水揚げ二萬貫 四倉大網に於ては昨日の朝二十二日の立候補左... 大漁

追はれた嫁から 相手の親子を訴ふ

農村に起つた愛憎闘争 石城郡草野村宇田田根本村前九時から第一校に開催...

不敵の老強盗 犯行自白けん送検

被害者は経過良好 昨報一好問村の老強盗内郷の良好で三週間位で全快...

久の濱町議

結局五名位超過 四倉署管内久の濱町の町議 議員選挙は来月十一日執行...

内郷の二人小僧 数縣を荒し廻る

乗降車券泥就縛 内郷村高坂中平坑夫為歳長提金庫を盗んだのを手始め...

小作調停會

結局調停解決 東部聯合商業会、明後廿... 青研協会協議會、五日午...

電話買受

馬目武之助君を推薦す 町會議員候補者 平町會議員候補者 關内正一君を推薦す 推薦者 鈴木 堅 助 田 卷 酒 之 助 丹 野 川 友 次 吉 丹 野 榮 次 郎 丹 野 三 郎 坂 田 内 野 川 友 次 郎 見 延 金 太 郎 丹 野 榮 三 郎 責任者 平町五日目一〇丹野周一郎

五月武者人形 特價大賣出し! 毎度格別ナル御同情ニ領リ難有御禮 申上マス例年通り御座敷職及布經 御道具類等一式豊富ニ取揃陳列致シマス

五月節句祝品大賣出し 水光齋祐月特作品 御座敷の飾り 裸金太郎人形 武者人形布鯉 陳列致しました是非御下下さい 驚く程勉強致します 御待ち申して居ります 陣野洋品店

スガノヤ提灯店 安く良いので 御座敷職 武者人形 金太郎人形 鯉 平町五日目電九五